

令和4年度（第21回）善通寺市子ども・子育て支援会議 議事録

1 日 時 令和5年3月16日（木）15時30分～

2 場 所 善通寺市役所 4階 会議室

3 出席者 委員13名
欠席 1名

4 会議の概要

1. 保健福祉部長挨拶

2. 会長・副会長挨拶

3. 議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画中間見直しについて

(2) 聖母幼稚園の利用定員の変更について

(3) その他

5 資料

・事業量の見込み、提供体制の確保内容、実施時期等

6 会議録

1. 議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画中間見直しについて

[事務局] 資料に沿って説明。

令和3年度の実績値については、新型コロナウイルス感染症の影響が少しずつ緩和し利用者数が増加している事業もあった。また、当初の見込み量に対し、それを上回る利用があった事業もあるが、供給量は確保できた。

[会 長] 計画数字も大事だが、それぞれの委員のそれぞれの立場での動向をお話いただけの方が議論ができるかと思います。

[委 員] 病児保育コロナの影響が大きく出ており、減少傾向にあったが来年度からは少しずつ増えてくると思われる。ホームヘルプサービスの利用人数は令和4年度187名利用しているが、量の見込みは増やさないのか？

[事務局] 令和4年度は小3の保護者の方が利用しており、来年度小4になるため利用はしなくなるので量の見込みは修正しない。

[委 員] NPO法人くすくすが行っている子育て支援拠点事業は1日平均15組の方が利用しておりコロナにより利用制限を特に設けず午前もしくは午後の利用できるようにした。

利用者へのアンケートを実施した際に、7割以上の方から、従前どおり食事

の再開をしてほしいとの要望があり令和5年5月から再開する。

今後すべて元に戻るわけではないと思われるが、利用者の要望に沿いながら、スタッフと工夫をしていきたい。

〔委員〕延長保育を18時から19時まで実施しており多い時で10人くらい利用しており利用者が増えてきた。

コロナが流行し保護者と保育者が話をする機会が減ってきた反面、コロナで人数制限や時間制限しながらゆったり見れる部分もあった。今後は行事の在り方を検討しながら実施できるように考えていきたい。

〔会長〕全国的にコロナで行事がなくなり、先生方が保育に専念でき、子ども達が生き生きとしたという逆の課題もありもとに戻すというよりは、感染対策をしながらも、保護者との関係・行事の在り方を考えていく必要がある。

〔委員〕保育所では行事が完全にではないが戻ってきた。写真の掲示板を活用して、日々の子どもの様子を保護者に見ていただいていた。

〔委員〕保育所内で皆マスクしているので顔が分からない。保育者の顔の表情を見ている0・1歳児は保育者とちゃんと愛着関係を結べているのか気になる。今後は、マスクを外す勇気を持つようになって欲しい。

〔会長〕子どもたち（コロナ世代）は今後マスクを外す外さない判断できるスキルを子どもたち自身が身につける必要がある。

〔委員〕幼稚園ではコロナで行事が縮小していたが去年よりは活動できると思う。今後はどのくらいコロナ前に戻せるか保護者の中でも話題となっている。

〔委員〕保護者の中にはコロナになったことにより行事がなく家庭の負担がなくよかったという人がいる。これから先、無くなった行事をコロナ前に戻していくにしても先生方にご迷惑が掛かるのが不安である。

〔委員〕コロナで外に出ない家庭が多かったため運動機能が低下して転びやすい子どもたちが増えていていると思われる。今後は子どもたちの体験の幅を広げるための遊具なども活用していきたい。

〔委員〕支援センター・リズム遊びなども利用制限があったりで利用人数は減少してしまったことは非常に残念だった。子どもたちは非常に成長が早いので子どもたちが上級生などの行事ごとを目当たりにすることがなくなったので子どもたちも保護者・先生も経験値がない状態なのでコロナ前の経験を傳承するのが非常に難しい。

コロナ禍でよかったことは、子どもたちが手洗いの定着率が非常に良くなった。

〔委員〕スタディアフタースクールはコロナ禍でも2クラスにして通常通り実施できたこともあり受け皿として助かった。

指導してくださっている方が高齢になってきたことによるあとを引きつぐ後継者問題も課題である。

〔会長〕安全な環境を作ってあげて、子どもたちを見ていかないといけない時代にな

っている。これからも各それぞれの立場で、子どもたちや保護者の声を拾っていく必要がある。支援提供者の方々は、利用者や市民の声に耳を傾けれるように新しいポストコロナであってほしい。

－ 進捗管理・評価及び認可定員の変更について承認 －

(2) 聖母幼稚園の利用定員の変更について

(教育総務課長説明)

[委員] 子どもの人数が減ってきているのに、利用定員をなぜ増やすのか。

[会長] 聖母幼稚園は市内で唯一の私立幼稚園で他市からも来ているし、満3歳児からでも入所できるので子どもを入所・入園させるうえで選択肢が増えるという意味では良いと思う。

－ 聖母幼稚園の利用定員の変更については特に意義はない－

(3) その他

[事務局] 今後のスケジュールとし、第3期善通寺市子ども・子育て支援事業計画の策定が令和6年度になるため令和5年度で子どもと保護者へのニーズ調査を実施する。

－ 閉会する －